

本年度学校教育の努力点とその推進計画

(1) 研究主題

いきいきと主体的に学習する子ども
～いろいろな学習ツールを使って～

(2) 基本構想

令和4年度の学校努力点では、「いきいきと主体的に学習する子ども～使おう！生かそう！タブレット！～」という主題で、実践を重ねた。学習者用タブレット端末を、授業のどのような場面でどのように活用すると、子どもが主体的に学習する姿につながるかを明らかにすることができた。

また、実践の中で、タブレット端末を使う効果を吟味した上で、あえてICT機器を使わない方法を選択したり、タブレット端末と紙を併用したりするといった姿が見られた。その中で、ICT機器やタブレット端末にこだわる必要はなく、子どもの学びにより効果的な学習ツールを用いることの重要性が共通認識された。

令和5年度の名古屋市学校教育の努力目標の重点事項には、「ICTを効果的に活用し、指導の個別化・学習の個性化と多様な他者との学び合いを一体的に進める子ども中心の学びの実践」が挙げられている。ここからもICT機器の活用は、子ども中心の学びの実践という目標を達成するためのツールの一つであると捉えることができる。

そこで以上のことをもとに、今年度の重点目標を以下のように捉え、実践を重ねていきたい。

【今年度の重点目標】

- タブレット端末をはじめとする様々な学習ツールを使って、子どもがいきいきと主体的に学習する姿を引き出す。

○ 研究の経過

R3 触れよう！使おう！ICT！

R4 使おう！生かそう！タブレット！

R5 いろいろな学習ツールを使って（今年度）

いきいきと主体的に学習する子ども